



Nagano Nippo

ご購入ありがとうございます

4月10日(土)

発行所 長野日報社

〒392-8611 諏訪市高島3 ☎0266-52-2000(代)

©長野日報社2021

駒ヶ根

駒ヶ根署は8日、春の信州地域安全運動(6、15日)に合わせて、自転車盗難の被害を防止する啓発活動を駒ヶ根工業高校(駒ヶ根市)で行った。署員や少年警察ボランティアのメンバー11人が参加。登校中の生徒に鍵の二重ロックの徹底など盗難への備えを呼び掛けた。

運動期間中に市内の高校で例年行っている啓発活動。学校敷地にある駐輪場前や校門周辺で実施した。「前後に鍵をしていきますか」「防犯登録は済んでいますか」など声を掛け、ダイヤル式ワイヤロ

自転車盗難に気を付けて 駒ヶ根署が駒工で啓発活動

ツクや啓発チラシのほか、暴力団追放やインターネット交流サイト(SNS)利用の注意を呼び掛けるチラシも一緒に手渡した。同署によると、管内の伊南4市町村では、昨年6件の自転車盗難を確認。うち4件が施錠していなかった。今年も宮田村で2件の盗難被害が発生している。同署生活安全刑事課の征矢朝子係長は「新学期に入り、新たに自転車を利用する生徒もいる。盗難を防ぐため鍵の二重ロックを徹底してほしい」と話した。

赤穂高校でも13日に同様の啓発活動を行う。



鍵の2個付けなど自転車の盗難防止を呼び掛けた啓発活動＝駒ヶ根工業高校